

つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン [ジョイント]

JoinT



特集「未来へつなぐ」

ベガルタ仙台レディース／長船加奈氏

[伝統をつなぐ]

伊達の技を次世代へ
真摯で纖細なものづくり／仙台箪笥

[導入事例 JoinT's eye]

セキュアな閉域モバイルネットワーク
株式会社気仙沼商会様

06
vol.
表紙 “未来へつなぐ”

伝統をつなぐ

仙台箪笥の老舗「門間箪笥店」のショールームでは100年以上前の仙台箪笥が置かれています。仕込み箪笥と呼ばれ、かつては家々の寸法に合わせ受注生産されていました。名工の技が光るしつらえ、時を重ねてきた独特の光沢と味わいは、先代から大切に受け継がれてきた思いが感じられます。



つなげる力を、明日のために。トークネットのコミュニケーションマガジン【ジョイント】

JoinT

vol.06 2014 March

CONTENTS

03 卷頭特集

インタビュー

「未来へつなぐ」

心をひとつにして前へ

夢に向かって走り続ける

ベガルタ仙台レディース／長船加奈氏

07 特集 伝統をつなぐ

伊達の技を次世代へ

真摯で繊細なものづくり／仙台箪笥

09 おすすめ情報

われらのまちの「おっ！すすめ情報」

vol.6 新潟編

11 導入事例 JoinT's eye

セキュアな閉域モバイルネットワーク

株式会社気仙沼商会様

13 JoinT's TOPIC

TOHKnet ユーザーフォーラムリポート

お客様紹介

にんにく漬のトップメーカー「片山食品」様

14 サービス紹介

V-LAN に「L3 モード」追加

明日につなげ！ JoinT's TALK

「社員インタビュー」 vol.6 線路施設部

15 JoinT INFORMATION

読者 PRESENT

チームでプレーしたいと思いました。そして、東京電力女子サッカー部マリーゼへ。福島県檜葉町での寮生活が始まりました。

「寮生活だから一日中みんな一緒に話す機会も多いから自然にコミュニケーションがとれて仲がいいし、楽しかったですね」

長船さんはチームの中心選手として活躍。2009年にはなでしこジャパンとして招集され、翌年のアジア競技大会では金メダルを獲得しました。

新たなチャレンジ

順風満帆なサッカー人生を歩んでいた矢先、2011年3月、東日本大震災が発生。福島第一原子力発電所の事故の影響で、クラブは活動を自粛。その後解散することになりました。

「その年、優勝を狙えるんじゃないかってみんなで話していたくらい、いい感じに仕上がりついたので、心残りがすごくあって。もう一回みんなで集まりたいなってずっと思ってました」

震災後は日テレ・ベレーザへ。そのシーズン2位の原動力となりました。そして、新たに発足したベガルタ仙台レディースに移籍。マリーゼからは所属選手



90分間バテないで戦いぬくための体力作りはもちろん、センターバックとして堅い守りでチームを勝利に導けるよう、練習に集中する長船さん。

サッカーに対する考え方方が変わった1年。

18名が加入しました。

大型酒販店「やまや」に勤務し、夕方から練習、週末は試合という仙台での生活がスタートした長船さんの心境は、どのようなものだったのでしょうか。

「マリーゼ時代は事務をしていて接客業は初めての経験。最初の頃は緊張していましたが、慣れてくると楽しくて。チームにはマリーゼから移籍したメンバーが多かったので、心強かったです。職場の人もサポートもありたかい人が多いので、来て良かったなと思っています」

1年目はチャレンジリーグからの挑戦。リーグ成績20勝2分0敗で無敗優勝を果たしました。「1年間ずっとトップリーグに上がらないといけないという思いで頑張ってきたので、うれしいというよりほっとしましたね」そしてこの1年で得た経験は大きかったと言います。

「サッカーに対する考え方が変わった1年やったなと思います。これまでサッカーができるることは当たり前のことだと思っていました。でも震災後、多くの人が支えてくれているんだと今まで以上に感じました。毎試合たくさんの方々が応援に来てくれて力をもらいましたし、そのおかげで

コミュニケーションもスムーズで、仲がいいし楽しかった。



聞き手
TOHKnetメンテナンスセンター
松浦良太

特集「未来へつなぐ」

努力し続けることで、見えてくるものがあります。
ベガルタ仙台レディースのDFとして活躍する長船加奈さんは
東日本大震災を経験し、サッカーへの思いが変わったと言います。
大切にしていることや抱いている夢について伺いました。

心をひとつにして前へ 夢に向かって走り続ける

ベガルタ仙台レディース 長船加奈(おさふねかな)



PROFILE
1989年大阪府豊中市生まれ。高校卒業後、東京電力女子サッカー部マリーゼに入団。12年移管先のベガルタ仙台レディースへ移籍。09年なでしこジャパンに初選出され、10年アジア競技大会で優勝。13年ベストイレブン受賞。ポジションはDF。

2012年、仙台市に本拠地を置く「ベガルタ仙台レディース」が発足。1年目のチャレンジリーグでは無敗優勝を果たし、なでしこリーグへの昇格を決めました。小さい頃から体を動かすことが好きだったのでしょうか。幼稚園の頃、4歳から5歳くらいかな。2つ上の兄がサッカーをやっていて、一緒に走ったのが始まりですね。ただボールを蹴るって感じやったんですけど、今も続いていることは楽しかったんだと思います」

小学校6年間は少年サッカーチームに所属。中学校では陸上部に所属していましたが、地元の女子サッカーチームから熱心な誘いを受け、二足のわらじで3年間汗を流しました。高校は陸上部がなかったためクラブチームにのみ所属し、頭角を現しました。高校卒業するまで「いろんなチームの練習に参加させてもらつたんですけど、マリーゼの雰囲気がすごく良かったので、この

ボールを蹴る楽しさ

サッカーができる、当たり前のこと
じゃなかつたんやと思うことが
できましたね

続けることの大切さ

お話を伺ったのは、記録的な大雪(2月中旬)が降った数日後。雪が積もった練習場でハードなメニューをこなす選手たちからは、寒さを忘れさせるほどの大量の汗が光っています。長船さんがサッカーをする上で大切にしていることは、努力し続けることだとれます。

「練習をやり続けることしかないと思っています。やっていく中でひとつでも自分が納得のいくプレーができたら、気持ちの部分でもラクになるし次につながります。とにかくやり続けること。それだけですね」

ときにはストレスを感じたりすることはあるのでしょうか。「誰かにということはないんですけど、自分のプレーにイライラするときはあります。そんなときはひとりあえず寝ます。寝たら忘れるタイプなので」

リラックス方法は休日の買い物とカフェでの読書。本はジャンルを問わず、書店で手にして面白そうと思ったものをセレクト。遠征先への移動中も手放せないという読書家です。仙台での生活も今年で3年目。大阪出身の長船さ

インタビューを通して感じた 「つなぐ思い」とは…



試合で活躍する勇姿と同じように、
はつらつと明快に話す長船さん。
その根底には人一倍の努力と謙虚さがありました。



チームで守って、チームで攻めて



日本一になることが今の夢

夕方4時30分から約2時間全体練習を行い、その後自主練習へ。長い休みの後はフィジカルが心配だと言います。昨年、なでしこジャパンとして出場したアルガルベカップ2013では試合中に鼻骨を骨折。常にケガと隣り合わせのため、体調管理はもちろんのこと、メンタル面のケアも大切です。

ベガルタ仙台レディース
<http://www.vegalta.co.jp/>
※2014シーズンの試合日程等詳細はHPを参照ください。

常に前を向いて努力し続けること 仲間との絆の大切さを感じた瞬間

長船さんは昨年ベストイレブンを受賞。さらなる活躍が期待される長船さんのこれから夢について伺いました。

「このチームで日本一になることが今の夢です。そのための課題はいっぱいあるんですけどね。何よりも仲がいいというのがこのチームの取り柄だと思うので、個人の技術というのではなく、チームで守って、チームで攻めてができるようにならないといけないです。チームとして強くなれば上を狙えるって信じています。そして、一生懸命頑張っている姿をサポートに見せられるように精一杯努力するだけですね」

練習後や試合後のミーティングでは、お互いが納得いくまで話し合うという選手たち。なでしこリーグの2014シーズン開幕はもうすぐ。心をひとつにして未来へ向かつて走り出したベガルタ仙台レディース。夢をかなえる日が待ち遠しいです。

試合ではセンターバックとして、常に体を張ったプレーでチームに貢献している長船さん。試合で見る勇姿と同じように、どんな質問にも真摯に、明快に答えてくれる姿が印象的でした。

ベガルタ仙台レディースへ移籍する際「マリーゼの仲間とサッカーをやりたい」という気持ちで、迷いはなかった」という言葉に、チームメイトとの絆と強い団結力を感じました。私が担当している設備保守も、同じグループの仲間と役割を分担し、故障復旧や不具合改修を行っています。早期解決には一丸となつて取り組む必要があり、長船選手をはじめとしたベガルタ仙台レディースの団結力を見習って業務に取り組んでいきたいと思いました。

サポートーのために「勝敗も大事ですけど、全力でプレーすることが一番」という言葉も印象的でした。チームミーティングでは、お互いの気持ちが理解できるまで話し合うとのこと。チームの団結力はこうしたコミュニケーションを大切にしているからこそ。サポートーとして、一致団結して戦う姿を見るのが楽しみです。

んは、東北の冬の寒さに驚かれているのではないか。関西とはまた違った、のんびりした雰囲気が落ち着きますね。海鮮もおいしいし、お寿司や牛タンもほんまにおいしいです

夢はチームで日本一

伝統をつなぐ

「仙台箪笥／宮城県仙台市」



伊達の技を次世代へ 真摯で纖細なもののづくり

時を重ねるほどに味わいのある深い輝きを放ち
伊達の気風にあふれた仙台箪笥。その老舗「門間簾笥店」は
紡いできた技を大切に次の世代へと守り伝えています。

職人の伝統技能と
美意識が生む仙台箪笥

指物(木工)、塗、金具の「三技
一体(さんぎいつたい)」による堅
牢な美しさが目を引く仙台簾
笥。その始まりは江戸時代末期、
武士が刀や着物などをしまつ
ておくために作られたもので、
「野郎簾笥」とも呼ばれ、幅4
cmの大きさだったそうです。

明治5年(1872)、仙台藩
の御用職人だった門間民三郎
によって創業した門間簾笥店。
奥の工房では、20～80歳代の指物
師4名と塗師5名の職人が伝統
の技を紡いでいます。

本地の素材は、表面にケヤキ、
引き出し内部に吸湿性の高い桐
を使用。湿気や乾燥による狂い
を防ぐため10年以上寝かせた木

材に、熟練の指物師が手を加え
ていきます。塗りには主に岩手
県の浄法寺漆を使います。塗師
が全部で30工程ほどの塗り、砥
ぎ、磨きを繰り返し、鏡のよう
に仕上げる本地呂塗りの技法
を施していきます。最後に、牡丹
や龍、唐獅子など纖細で流麗
な飾り金具が取り付けられ、完
成。すべてが手作業で行われる
ため一棹が出来上がるまで数カ
月かかるといいます。

優れた製品でも暮らしに合わ
なければ廃れていってしまうと、
ソファやダイニングテーブルと
仙台簾笥を合わせた現代の空
間にフィットする生活スタイル
を提案しています。また仙台簾
笥の技能を生かし、世界で活躍
するデザイナーとの新しいもの
づくりも発表。技を残しながら、
現代にもマッチした仙台簾笥の
魅力を発信しています。

伝統を受け継ぎ次の世代に
伝えることは、「今」を真摯
に見つめながら、日々丁寧に暮
らすことなのかもしません。

暮らしを豊かにする
生活スタイルを提案

工房では仙台簾笥の修繕も
行っています。東日本大震災の
被害で傷んだものや祖母が嫁入
りに持ってきたものなど、思い
出深い簾笥を再生したいという
注文も多く寄せられています。

傷んだ表面を削り本地を整
え、漆を塗り、磨いた飾り金具を
取り付け、美しい姿へと甦らせ
ます。「仙台簾笥は100年の使

用に耐えられるほど丈夫。先人
の職人たちが丁寧な仕事をして
くれたおかげだと思いませんし、
この技能や志を受け継がなければ
いけないと思っています」と
七代目門間一泰さん。



①木の特性を見ながら形を整えていく指物の工程。②木材は一つ一つ同じではないので、作るたびに新しい発見がある面白いですよ」と指物師歴65年の福井進さん。③塗って、研いで、磨いて何度も繰り返す塗りの作業。④躍動感あふれる龍の金具を施した「小筆筒 壱番」。⑤猫足の仙台箪笥は4本の足同時に塗っていくのですが、均等に仕上げるのが難しい。思ったとおりに仕上がったときは何ともいえないやりがいを感じます」と20年のベテラン塗師大沢ひろさん。



⑨寸分の狂いもないよう微調整しながら、飾り金具を取り付けて完成へと向かいます。
⑩伝統と新しい感性が融合したプロジェクト「momaya+」。
⑪2011年グッドデザイン賞を受賞した「二尺猫足両開き」。
約60年前に三代目が開発したワインキャビネットが原型となっています。



⑩ショールームは五代目が19年前まで暮していた家で、国の登録有形文化財に指定された趣ある空間。100年以上前の仕込み箪笥は巻。⑦「地域の技を次の世代へ渡すために取り組んでいかたい」と七代目門間一泰さん。



門間簾笥店
宮城県仙台市若林区南銀冶町143
TEL.022-222-7083
※2014年3月、新店舗オープン
宮城県仙台市青葉区大町1-2-1
TEL.022-302-7527



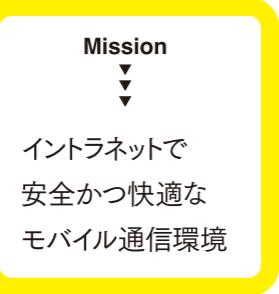
外出先からインターネットへアクセスできるモバイル環境とは。



担当者／TOHKnet 営業部
営業第1グループ 三塚 一征



担当者／TOHKnet 営業部
営業第1グループ 山本 工史



! インターネットを経由しない
安全な閉域ネットワーク。
個別認証システムでセキュリティも万全な
モバイルアクセスソリューション。

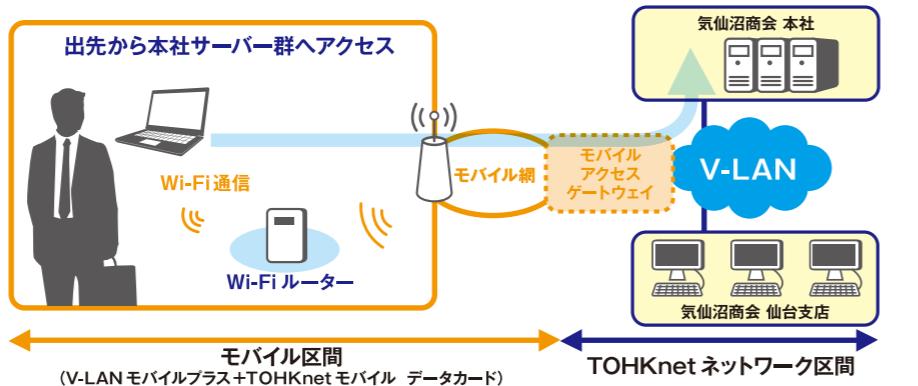
気仙沼のすぐそばにあつた本社は、東日本大震災で大きな被害を受けました。その際に感じたのは、ネットワーク環境の重要性利用したいときに安定して利用できる環境を構築したいと考えていました。そんなときにTOHKnetの担当者が訪ねてきたのです。が、初めは社名も事業内容も知らなかつたので、本当に信用していないのか不安でした。熱心に足を運んでくれ、些細な質問に丁寧に答えてもらつたりするうちに、「わが社のために一生懸命考えてている」と思い、相談をしました。また、ネットワークセンターを見学し、さらに信頼感が高まりました。

お願いしたのは、回線の二重化とモバイルネットワークを使つた外出先からのアクセス。それまで営業担当は書類を取りに会社へ戻ったり、電話で確認したりと、効率的ではありませんでした。他社にも相談したのですが、希望を満たす提案はなく、TOHKnetからの具体的な提案内容を見て、「これだ!」と思いました。

サービス導入後は、外出先からお客さまの取引状況や、社内の在庫確認などが迅速にでき、効率的になったという声が多くなりました。営業担当の利便性とともに、事務処理の合理化にもつながり、満足しています。

安全性・利便性・経済性を叶えるモバイルアクセス

- Point ▶▶▶**
- ①インターネットを経由しない閉域ネットワーク
 - ②パケット数無制限の低コスト定額制通信料
 - ③セキュリティ機能に優れた個別認証システム



ネットワークとモバイルアクセスをワンストップで提供

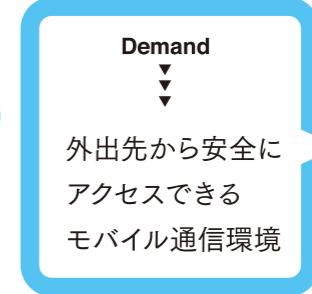
スマートフォンやタブレットなどの端末を使った業務の効率化など、モバイル環境へのニーズは高まっています。TOHKnetでは、モバイルアクセスソリューションとして「V-LAN (高速イーサネット網サービス)」「V-LANモバイルプラス」「TOHKnetモバイルデータカード (モバイルデータ通信サービス)」を組み合わせて事業所間を結ぶインターネット環境と、外出先から安全にインターネットへアクセスできるモバイル環境をワンストップで提供します。

※文中に記載の組織名・所属・役職・サービス名などはすべて2014年2月時点のものです。

要望から課題の解決に導いた事例を紹介。「希望をつないだ」そのポイントはこれら！

セキュアな閉域モバイルネットワーク

株式会社気仙沼商会様 (宮城県気仙沼市)



株式会社気仙沼商会
経理部 財務経理課
課長代理 杉山健一様

東日本大震災をきっかけに
ネットワークの重要性を実感。
安全で安定した
通信環境を実現したい。



安全性の高いモバイル環境で、顧客への迅速な対応・業務の効率化を実現



- ①タブレットから閉域ネットワークでサーバーへアクセス。顧客情報や膨大な資料もタブレット一つで快適に。
- ②営業の情報を一括管理。事務処理などの業務も合理的になり、作業効率もアップ。



株式会社気仙沼商会
宮城県気仙沼市南町1-2-6 TEL.0226-23-1600
<http://www.k-shokai.co.jp>

地域とともに、明日へ向かって歩む気仙沼



①気仙沼商会本社すぐそばにある「南町紫市場」。歴史ある商店が立ち並んでいた地区にあり、寿司店や居酒屋などの飲食店や日用品店など53店舗が軒を連ねています。



②新鮮な魚介類をはじめ、精肉、青果、酒、雑貨を扱う全9店舗が市場のように賑わう「気仙沼さかなの駅」。



③夜になると提灯の明かりが町を灯す「復興商店街」村、気仙沼横丁。飲食店や土産店など22店舗が並びます。

※気仙沼市復興商店街HP
<http://www.city.kesennuma.lg.jp/www/contents/1327039888365/>

JoinT INFORMATION

PRESENT!

「JoinT」をお読みいただきましてありがとうございました。

第6号は宮城県の「人」と「技」の特集、新潟県地域情報などをご紹介しました。

今後も皆さまのご意見を参考に、よりよい誌面作りを行ってまいりますので、ぜひアンケートにご協力ください。

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で下記の賞品をプレゼントいたします。



A 新潟県の伝統の味覚セット 3名さま

柿の種(小袋 10袋入り)

伝統の味を小袋に詰めた化粧缶でお届け。

越の海藻挽きそば(そば 200g×2、つゆ×4)

越後伝来の「海藻つなぎ」そば。コシの強さ、のどごしの滑らかさが特長。

*お皿は賞品に含まれません。



B 気仙沼のふかひれスープセット 3名さま

四川風ふかひれスープ(200g×2)

旨みと辛みが絶妙なバランスのピリ辛スープ。

広東風ふかひれスープ(200g×2)

コクと旨みのある味わい深いあっさりスープ。

気仙沼チャウダー(200g×2)

ふかひれ、ほたて、あさりが入った本格魚介スープ。



C 片山食品の漬物セット 3名さま

にんにく漬(65g×4種)

ギャバ入りの南高梅にんにく、たまりにんにく、しおかつおにんにく、みそかつおにんにくの4種。

しょうが味噌にんにく(100g)、ねぎ塩メンマ(90g)

しょうゆ漬(245g)

炒め物に、お鍋に、ラーメン・丼などのトッピングにと、いろいろな料理に使える漬物3種。

*お皿は賞品に含まれません。

下記URLより「JoinT読者プレゼント」にアクセスして、アンケートにお答えの上、ご応募ください。

<https://www.tohknet.co.jp/joint/>



締め切り/2014年4月30日(水)

当選発表/厳正なる抽選の上、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

*応募に際していただきました個人情報につきましては、本誌プレゼントの運営および「JoinT」の編集に役立てる目的にのみ使用いたします。
また、第三者への開示ならびに提供は行いません。

「JoinT」バックナンバーはHPでご覧いただけます。<http://www.tohknet.co.jp/>

◎お問い合わせ TEL:022-799-4211 ※受付時間／平日 9:00~17:00
e-mail: joint@tohknet.co.jp